

国立大学法人宮崎大学教育研究評議会（平成23年度第10回）議事要旨

日 時 平成24年2月23日（木）13:00～14:50
場 所 事務局大会議室
出席者 菅沼学長、原田理事、岩本理事、池ノ上理事、松ヶ迫理事、菊地副学長、
村岡副学長、堀井副学長、丸山副学長
教育文化学部：兒玉学部長、新地教育学研究科長、入谷教授
医学部：迫田医学部長、浅田教授 工学部：今井学部長、古谷教授
農学部：村上農学部長、香川教授、林フロンティア科学実験総合センター長
礎農学工学総合研究科長、境共通教育部長、

1. 前回議事要旨の確認

【配付資料1】により、平成23年度第9回教育研究評議会の議事要旨の確認があり、原案どおり承認された。

2. 議題

(1) 国立大学法人宮崎大学における法令遵守の推進のための方策について

松ヶ迫理事から、【配付資料2】により、本学における法令遵守の推進のための方策について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(2) 教員公募計画について

教育文化学部長、医学部長から、【配付資料3】により、教員公募計画について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(3) 研究者の行動規範等について

原田理事から、【配付資料4】により、研究者の行動規範等についての説明があった。引き続き、研究国際部長から詳細について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(4) 授業料免除の見直しについて

岩本理事から、【配付資料5】により、授業料免除の見直しについて、昨今の景気低迷の影響で、授業料免除申請者が増加していることから、これまで授業料免除の対象外となっていた半額免除基準適格者を免除対象者とするため、授業料免除制度の改正を行う旨説明があった。引き続き、学生支援部長から詳細について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(5) ハノイ農業大学との大学間学術交流協定及び学生交流覚書の締結について

丸山副学長から、【配付資料6】により、現在締結されているハノイ農業大学との部局間交流協定を大学間交流協定に格上げする旨説明があった。引き続き、研究国際部長から、ハノイ農業大学は、工学系や人文系の学部もあるため、農学系以外でも、幅広い分野で交流が期待できる旨説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 報告事項

(1) 教員公募計画等に基づく採用結果について

教育文化学部長、医学部長、工学部長、農学部長から【配付資料7】により、教員公募計画等に基づく採用結果について報告があった。

- (2) 平成24年度学部入試の実施状況について
村岡副学長から、【配付資料8】により、平成24年度学部入試の実施状況について報告があった。
- (3) 平成24年度大学院入試の実施状況について
村岡副学長から、【配付資料9】により、平成24年度大学院入試の実施状況について報告があり、定員に達していない専攻については、三次募集実施の要請があった。
- (4) 学費サポートプランの導入について
学生支援部長から、【配付資料10】により、授業料の支払が困難になった場合など、金融機関が緊急時に授業料を一時立て替えて、大学に直接支払ってもらう制度としての学費サポートプランの導入について報告があった。
- (5) 平成24年3月卒業（修了）予定者の就職内定状況について
学生支援部長から、【配付資料11】により、平成24年3月卒業（修了）予定者の就職内定状況について報告があった。
- (6) 平成23年度宮崎大学卒業証書・学位記・修了証書授与式について
企画総務部長から、【配付資料12】により、卒業証書・学位記・修了証書授与式について、3月23日（金）に実施する旨報告があった。
- (7) 平成24年度宮崎大学入学式について
企画総務部長から、【配付資料13】により、入学式について4月3日（火）に実施する旨報告があった。
- (8) 平成23年度宮崎大学ハラスメント防止研修について
原田理事から、【配付資料14】により、ハラスメント防止研修について、3月5日（月）に木花キャンパス、清武キャンパスでそれぞれ開催する旨報告があった。
- (9) 平成23年度宮崎大学マネジメント研修について
企画総務部長から、【配付資料15】により、マネジメント研修について、3月21日（水）に木花キャンパスで開催する旨報告があった。
- (10) エネルギー使用量について
施設環境部長から、【配付資料16】により、エネルギー使用量について報告があり、引き続き、冬期の10%節電への協力要請があった。
- (11) 各学部等の動向報告について
教育文化学部長、教育学研究科長、医学部長、工学部長、農学部長、農学工学総合研究科長、医学部附属病院長、附属図書館長、共通教育部長、産学・地域連携センター長、フロンティア科学実験総合センター長、教育・学生支援センター長、国際連携センター長、産業動物防疫リサーチセンター長、I R推進機構（原田理事）から、【席上配付資料】により、各学部等の動向報告があった。

4. その他

(1) 「平成24年度震災復興・日本再生支援事業」の募集について

学長から、【席上配付資料】により、国立大学協会から通知のあった「平成24年度震災復興・日本再生支援事業」の募集について報告があり、本学で可能なプロジェクトの提案を検討し3月9日（金）までに企画総務部総務課へ提出するよう依頼があった。

(2) 動物愛護管理法の見直しについて

学長から、動物愛護管理法の見直しについて、昨年、環境省でまとめられた報告書では、動物実験に関して規制強化を推進する意見と、現状の自主管理体制を維持する意見が併記されており、規制の強化が懸念されるため、今後、国会議員へ働きかけを行っていく旨報告があった。

(3) 客員研究員の取扱いについて

フロンティア科学実験総合センター長から、動向報告の中で産業動物防疫リサーチセンターが推薦を予定している客員研究員について質問があり、位置付けとして一部明確でない点があるため、学長から、大学としての整合性をとるための検討をする旨説明があった。

(4) 次回教育研究評議会の開催について

学長から、次回の教育研究評議会は、3月22日（木）13時からを予定している旨報告があった。